

令和4年度版「国土交通省土木工事積算基準」および積算技術図書のご案内

謹啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、令和4年度版「国土交通省土木工事積算基準」（国土交通省大臣官房技術調査課 監修）を発行することとなりました。

国土交通省公表の土木工事標準歩掛を網羅した積算基準書となっております。

改定概要の詳細については下記【令和4年度版 主な改定概要】をご参照ください。

つきましては、今般の改正・制定に関連した図書を、別紙のとおりご案内させていただきますので、よろしく願い申し上げます。

謹白

【令和4年度版 主な改定概要】

■ 働き方改革に取り組める環境整備

・週休2日制工事における間接工事費等の補正

■ i-Constructionの更なる拡大

■ 円滑な施工体制の確保

・一般管理費等率の改定

※デジタルブックは
「建設物価BookStore」
のみで販売しております



2022年5月発行予定
※画像は令和3年度版です。

【土木工事標準歩掛の改定】

新規制定（3工種）

- ①ワイヤロープ設置工
- ②プレファブリケイティッド
パーティカルドレン工（PVD工）
- ③横断歩道橋補修工

日当り施工量、労務、資機材等の
変動により改定を行った工種（6工種）

- ①重建設機械分解・組立
- ②中層混合処理工
- ③消波工（ブロック製作・据付）
- ④コンクリート工（砂防）
- ⑤道路打換え工
- ⑥トンネル裏込注入工

【施工パッケージの改定】

新規制定（2工種）

- ①床掘工（ICT）
- ②機械土工（河床等掘削）（ICT）

適用範囲の拡大（1工種）

- ①補強土壁工
（ジオテキスタイル補強土壁（二重壁タイプ））

日当り施工量、労務、資機材等の
変動により改定を行った工種（13工種）

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ①土工 | ⑦排水構造物工 |
| ②土工（ICT） | ⑧コンクリート工 |
| ③安定処理工（バックホウ混合） | ⑨機械土工（河床等掘削） |
| ④法面整形工（ICT） | ⑩巨石積（張）工 |
| ⑤補強土壁工 （帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁） | ⑪光ケーブル配管工 |
| ⑥補強盛土工 | ⑫アスファルト舗装工 |
| | ⑬橋梁排水管設置工 |

宅配にて、代金引換（領収書付き）でお届けいたします。【送料420円+※代引手数料】

☆ お支払いは、※代引手数料は、2021年4月1日ご注文分より、ご注文金額に応じて所定の手数料をご負担いただきます。
ご注文金額1万円まで：330円 3万円まで：440円 10万円まで：660円 30万円まで：1,100円。

☆ 図書により発行時期が異なりますので、お申しいただいた図書は発行次第順次発送となります。

☆ ※記載の価格、送料、代引手数料は 2022年5月11日 現在のものです。変更の場合、ご連絡の上ご了承後発送いたします。

☆ お申込みは、専用申込書にご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

〈発行元〉 一般財団法人 建設物価調査会

〈申込先〉 株式会社 建設物価サービス 名古屋営業所 担当：村田

【販売業務代行】

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目6-35（WAKITA名古屋ビル）

TEL：052-961-3404

FAX：052-961-3405

2022年度 新刊図書のご紹介

※商品画像はイメージです。
※価格は全て税込み表記です。

| | | |
|--|--|---|
| <p style="text-align: center;">令和4年度版 国土交通省土木工事標準積算基準書（各種）</p>  <p>令和4年度版「国土交通省土木工事積算基準」を適切に運用していくための補足説明事項や、比較的使用頻度の少ない歩掛等についても追録した「基準書」です。</p> <p>2022年7月発行予定 共通編：7,810円 河川・道路編：8,800円 機械編：3,520円 電気通信編：3,630円</p> <p>※デジタルブックは「建設物価BookStore」のみで販売しております</p> | <p style="text-align: center;">令和4年度版 土木工事積算基準マニュアル</p>  <p>国土交通省土木工事標準積算基準書の解説書！ 令和4年度版「国土交通省土木工事標準積算基準書」に基づき、工種別に具体的な積算事例・解説を豊富に収録。「積上げ方式」・「施工パッケージ型積算」について、積算初心者からベテランの方までご満足いただける「実用的な解説書」です。</p> <p>2022年8月発行予定 13,420円</p> | |
| <p style="text-align: center;">令和4年度版 国土交通省機械設備工事積算基準</p>  <p>2022年6月発行予定 6,820円</p> <p>国土交通省公表の機械設備工事の積算に必要な事項を定めた基準書。水門・ポンプ・ダム・トンネル設備などの機械設備製作据付歩掛等を掲載した、機械設備工事の積算に必須の資料です。</p> <p>※デジタルブックは「建設物価BookStore」のみで販売しております</p> | <p style="text-align: center;">令和4年度版 国土交通省機械設備工事積算基準マニュアル</p>  <p>2022年10月発行予定 10,120円</p> <p>国土交通省機械設備工事積算基準の具体的な解説と積算事例！</p> <p>機械設備の積算基準や請負契約の概要など、工事積算に必要な基礎的知識を積算例や図・写真を用いて具体的にわかりやすく解説しています。</p> | <p style="text-align: center;">改訂10版 土木工事の実行予算と施工計画</p>  <p>2022年4月発行 5,500円</p> <p>5年ぶりの改訂！ 品質・原価・工期・安全・環境の要素を総合的に判断しながら請負工事の目標利潤の確保を目指す実行予算の解説書。 現場に応じた最適な施工計画の立て方や、適正な価格による積算手法等を、解説編と事例編で詳しく解説。ご好評のコラムも大幅追加しました。</p> |
| <p style="text-align: center;">改訂31版 下水道工事積算の実際</p>  <p>2022年8月発行予定 9,680円</p> <p>初心者にもわかりやすい！他に類をみない解説書！ 積算の構成、必要な基準などを詳細に記載、解説しています。 更に、新設工事の設計から、施工管理、管更生工法の留意事項までの業務内容一連についても具体例をあげて解説。</p> | <p style="text-align: center;">2022年度版 建設物価 推進工事用機械器具等基礎価格表</p>  <p>2022年7月発行予定 9,350円</p> <p>日本推進技術協会の「推進工事用機械器具等損料率参考資料」に掲載の各種機械器具等について建設物価調査会が調査した実勢価格表。 最新調査価格を掲載した2022年度版。管路更生工法の機械器具についても掲載。</p> <p>※掲載対象の工法については、(公社)日本推進技術協会発行「推進工事用機械器具等損料率参考資料」をベースに選定しております。 ※刃先製作取付費、ケーシングは「Web建設物価」に掲載しています。</p> | <p style="text-align: center;">改訂版 写真でみる 下水道施工・維持管理の解説</p>  <p>2022年4月発行 7,700円</p> <p>6年ぶりの改訂。下水道の施工・維持管理について豊富な写真とイラストで解説！！</p> <p>新設・更生工事から維持管理に必要な清掃・調査・補修業務まで幅広く掲載。本改訂版では、第2編維持管理・修繕編 第3章管路施設補修工にライニング工法、支管閉塞工の2工法を追加、第3編工法紹介編にマンホール上部補修工6工法を追加しました。</p> <p>若手からベテランの方まで、技術習得にお役立てください。</p> |

建設物価BookStore限定商品

※商品画像はイメージです。
※価格は全て税込み表記です。

2021年度より「デジタルブック（各種）」「楽しくアプロ工事費算出システムシリーズ（各種）」を発売しております。オンラインショップ建設物価BookStoreのみで販売の商品となっておりますのでご注意ください。

■デジタルブック 合計7種

| | | | | | | |
|----------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | | | | | | |
| 2022年5月 公開予定 11,550円 | 2022年7月 公開予定 7,260円 | 2022年7月 公開予定 8,250円 | 2022年7月 公開予定 15,510円 | 2022年7月 公開予定 3,300円 | 2022年7月 公開予定 3,410円 | 2022年6月 公開予定 6,270円 |

「国土交通省土木工事積算基準」「国土交通省土木工事標準積算基準書（各種）」
「国土交通省機械設備工事積算基準」を、デジタルブックとして販売いたします。

- ・公開日より10年間閲覧可能
 - ・ユーザー登録3名まで可能（同時接続は1名）
 - ・目次ツリーからのリンクとワード検索機能で開きたいページがすぐ見つかる
 - ・インターネット環境があればどこでも読めるので、在宅勤務にも便利
 - ・デジタルブックはページごとに印刷やPDFでの保管も可能
- （※国土交通省土木工事標準積算基準書（共通編、河川・道路編）は2冊の書籍の内容を横断検索できるように、共通編、河川・道路編セットで提供いたします。）

■楽しくアプロ工事費算出システムシリーズ 合計3種

2020年度まで発行しておりました『土木工事積算標準単価』『国土交通省土木工事積算基準による諸経費率早見表』『下水道工事積算標準単価』をリニューアル。『楽しくアプロ工事費算出システムシリーズ』として、生まれ変わりました。

| | |
|--|--|
| | 令和4年度版 楽しくアプロ工事費算出システムシリーズ 土木 直接工事費編 「国土交通省土木工事標準積算基準書」の施工条件に対応した施工単価や自社施工単価（材料単価・自社労務単価及び歩掛値の変更が可能）の作成及び施工数量を入力することで施工日数も算出できるシステムです。 ・国土交通省土木工事標準積算基準書に準拠 ・単価表の内容の変更が可能 ・変更した単価表の内容を複合単価とし積み上げることが可能 ・週休2日工事補正に対応 ・複合単価の印刷が可能 |
| | 令和4年度版 楽しくアプロ工事費算出システムシリーズ 下水道 直接工事費編 「下水道用設計標準歩掛表」に準拠したシステムで、小口径管路施設各工種（開削・推進・更生）の施工単価作成業務効率化を実現します。施工単価の内訳確認、内訳を変更して独自の代価を作成することも可能です。施工数量を入力することで施工日数も算出できるシステムです。 |
| | 令和4年度版 楽しくアプロ工事費算出システムシリーズ 土木&土地改良 諸経費編 土木工事は「国土交通省土木工事標準積算基準書」に、土地改良工事は「農林水産省土地改良工事積算基準」に準拠し、直接工事費、その他条件を設定するだけで、ワンクリックで共通仮設費、現場管理費、一般管理費等を含む総工事費を算出できる、諸経費計算システムです。 |

<発行元>一般財団法人 建設物価調査会
<販売業務代行>株式会社 建設物価サービス 名古屋営業所 村田 行き
■お問合せ先 TEL: 052-961-3404

静岡県土木施工管理技士会 袋井地区 会員様専用FAX申込書

お申込みFAX 052-961-3405

■積算技術図書

図書発送方法: 発刊次第、順次発送となります。

宅配便にて、代金引換(領収書付き)でお届けいたします。【送料420円+※代引手数料】

お支払方法: ※代引手数料は、2021年4月1日ご注文分より、ご注文金額に応じて所定の手数料をご負担いただきます。

ご注文金額1万円まで:330円 3万円まで:440円 10万円まで:660円 30万円まで:1,100円。

※記載の価格、送料、代引き手数料は 2022年5月11日 現在のものです。変更の場合、ご連絡の上ご了承後発送いたします

| CODE | 雑誌名 | 発行時期 | 定価(税込) | 購入数 |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------|---------|----------|
| 1234 | 令和4年度版 国土交通省土木工事積算基準 | 2022年5月予定 | 12,100円 | 冊 |
| 091215 | 令和4年度版 国土交通省 土木工事標準積算基準書<共通編> | 2022年7月予定 | 7,810円 | 冊 |
| 091315 | 令和4年度版 国土交通省 土木工事標準積算基準書<河川・道路編> | 2022年7月予定 | 8,800円 | 冊 |
| 091734 | 令和4年度版 国土交通省 土木工事標準積算基準書<機械編> | 2022年7月予定 | 3,520円 | 冊 |
| 091834 | 令和4年度版 国土交通省 土木工事標準積算基準書<電気通信編> | 2022年7月予定 | 3,630円 | 冊 |
| 1334 | 令和4年度版 土木工事積算基準マニュアル | 2022年8月予定 | 13,420円 | 冊 |
| 4623 | 令和4年度版 国土交通省機械設備工事積算基準 | 2022年6月予定 | 6,820円 | 冊 |
| 7321 | 令和4年度版 国土交通省機械設備工事積算基準マニュアル | 2022年10月予定 | 10,120円 | 冊 |
| 7022 | 2022年度版 建設物価 推進工事用機械器具等基礎価格表 | 2022年7月予定 | 9,350円 | 冊 |
| 5432 | 改訂31版 下水道工事積算の実際 | 2022年8月予定 | 9,680円 | 冊 |
| 0502 | 改訂版 写真でみる下水道施工・維持管理の解説 | 2022年4月予定 | 7,700円 | 冊 |
| 5311 | 改訂10版 土木工事の実行予算と施工計画 | 2022年4月予定 | 5,500円 | 冊 |
| (他に必要な図書がありましたら、署名・冊数をご記入ください) | | | | 冊 |
| 購入総金額: | | 円 +(送料420円+※代引手数料) / | | 購入総冊数: 冊 |

■定期購読 ※すでにご利用の方は、改めてご注文の必要はありません。

| 雑誌名 | 送本数 | 年間購読料(税込) | 開始月 | 申込部数 |
|-------------|-----------------------|-----------|------|------|
| 月刊「建設物価」 | 毎月 | 39,000円/年 | 月号から | 部 |
| | 隔月 | 21,750円/年 | 月号から | 部 |
| | 年4回 | 15,540円/年 | 月号から | 部 |
| 季刊「土木コスト情報」 | 年4回 (4月・7月・10月・1月) | 12,960円/年 | 月号から | 部 |
| 季刊「建築コスト情報」 | 年4回 (4月・7月・10月・1月) | 16,580円/年 | 月号から | 部 |

(注1) <定期購読の中途解約> お客様のご都合により、年間定期購読期間中に中途解約される場合は、「年間定期購読料 - [送付済冊数 × (1冊当り定価 + 420円)]」にて精算させていただきます。

(注2) 商品の性質上、返品についてはご容赦ください。(落丁・乱丁はお取り換えいたします。)

(注3) ご記入頂いたメールアドレスに、ご案内のメールをお送りいたします。

(注4) 送本等の一部の業務については、個人情報の保護に関する法令等の守秘義務を遵守した協力会社に委託いたします。

(注5) オンラインショップ「建設物価BookStore」記載の「定期刊行物の年間購読利用規約」「定期刊行物(年間購読除く)及び書籍の利用規約」「プライバシーポリシー」に同意し「担当者」欄にご記入の上お申し込みください。

| | | | | |
|------------|------|---------------------------------------|---------------------|---|
| お客様CODE | | ※ご存知でしたら ご記入ください | 申込書有効期限: 2022年9月30日 | T5022008 |
| ご住所 | 〒 - | | |  |
| 会社名・団体名 | フリガナ | | | |
| 部署名 | フリガナ | 担当者 ※上記規約・プライバシー ポリシーに同意し申し込みます | フリガナ | |
| TEL | FAX | | | |
| e-mail(注3) | | | 支払区分 | 代金引換 |

■恐れ入りますが、貴社業種分類を下記にチェック願います。

- 特定建設会社(建築・土木一式が主) 特定建設会社(建築一式が主) 特定建設会社(土木一式が主) 特定建設会社(その他工種)
 一般建設会社(建築・土木一式が主) 一般建設会社(建築一式が主) 一般建設会社(土木一式が主) 一般建設会社(その他工種)
 協会・団体 電力・ガス等公益 建設等コンサル等 補償コンサル等 不動産鑑定 調査・測量 建築・設備設計積算会社
 マンション管理関連 建設関連ソフト開発 JR NTT 高速道路 その他

備考欄

ご案内(ダイレクトメール)が不要の方はチェックをつけてください。 案内不要